

セント・ポール・カテドラル (聖パウロ大聖堂)

カテドラルとは？

英国国教会における基本的単位は教区と呼ばれ、主教が最高聖職者となっています。セント・ポール・カテドラルは全オタゴ及びサウスランド地方を統括するダニーデン教区の母教会となっています。

歴史

初期のセント・ポール教会は1863年、ワイコウアイチの有名なオタゴ商人ジョニー・ジョーンズにより寄贈された土地に建てられ、1894年にカテドラルになりました。1919年、ウィリアム・ハロップによる莫大な遺贈の援助により、手狭になった初期の教会を解体し、新しい大聖堂が建造されました。しかし、資金不足により、西端には仮の内陣が建てられました。現在の内陣は1971年に建てられたものです。この内陣は、現地の建築家テッド・マッコイによる設計で、簡素ですっきりした現代様式となっており、外界とカテドラルを結びつける為、透明なガラスが使われています。

建物

オクタゴンから、38段のタカカ大理石の階段を登ると、カテドラルの入り口に着きます。グレイトドアの上には、セルウィン、ハーパー、ネヴィルの3人の主教の彫像があります。カテドラルの主要部分はゴシック建築で、オアマル石灰岩で建てられています。天井の高さは20メートルで、ニュージーランド唯一の石材を用いたアーチ式天井となっています。床は、イタリア産の大理石が敷かれています。

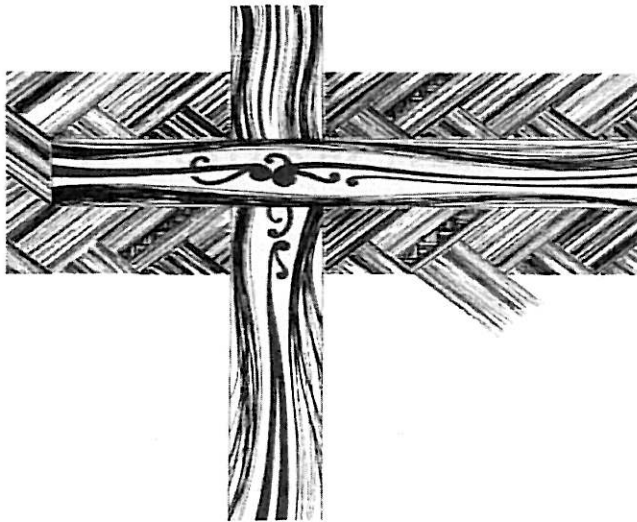
カテドラルを時計回りに歩く

聖水盤

この洗礼の為の聖水盤は、オアマル石灰岩でできており、その下のふみ段は、ウエストコースト地方のポウナムと呼ばれる緑色大理石で造られています。これは、イギリスのレントンの上級教会にある、非常に古い聖水盤を模造したものです。パネルには、キリストの洗礼、死、及び復活の様子が描写されています。

The Octagon, PO Box 5205, Moray Place, Dunedin 9058, New Zealand.

Phone: ++64 03 477 2336, Email: office@stpauls.net.nz





ステンドグラス窓

グレイトドアの上には戦没者記念の窓があり、1914年から1918年の第1次世界大戦で戦死したオタゴ及びサウスランド地方の出身者に捧げられたものです。

南側の側廊の洗礼場には、5つの格間の窓があり、左から右へと、聖ヨハネ伝、聖ペテロの委任、及びキリストの死、復活、昇天の場面を表しています。第4格間のハロップ窓は、ロンドンのレン教会から来た物で、4人の福音書記者が描写されています。第5格間は、1863年のもとのセント・ポール教会の物で、ルースとナオミのキリスト教の慈愛の話が描写されています。スチュワート通りのドア上部には、安息の日のキリストと、主が描写されている窓があります。

プライス祭壇礼拝堂

この祭壇は、カテドラルの寛大な寄付者アーネスト・プライスの記念として、彼の家族から1934年に寄贈されたものです。このマオリ彫刻は、オークランドの彫刻家T・ホールによって彫られたものです。上部のトゥクトゥクパネルは、「ワイタチのアロハヌイ家」の職人達によって作られ、1996年に完成しました。「テ・ハカリ・タブ」と呼ばれる聖体拝領の礼拝が、毎週マオリ語で執り行われています。

ロビンソン屋根付き玄関

スチュワート通りからの入り口は、1975年に亡くなったウォルター・ロビンソン主教を記念して建てられました。このステンドグラスは旧セント・ポール教会の物で、バランティン博士の記念です。

説教壇

この説教壇はウェストコースト地方の緑色大理石（ポウナム）の柱に支えられ、キリストの誕生、幼少期、説教する聖職者、癒す聖職者、キリストの復活を描写した5枚の雪花石膏のパネルが付いています。間には、マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネの4人の福音書の著者が立っています。説教壇の支えの中に、はめ込まれている石は、カンタベリー（英）のセント・オーガスティン大修道院、イオナ島（英）のコロンバ大修道院、ロンドンのセント・ポール大聖堂からのものです。



祭壇及び祭壇正面掛け布

この聖餐台は、サウスランド地方のブナで作られています。この上に掛けられた祭壇正面掛け布は、教区民であるロビン・アトキンの両親を記念して、2006年に彼女によってデザインされたものです。テーマは「混乱する世界の中の平和」となっています。その中心は、金のカンタベリー十字架です。正面掛け布の色は、西暦年の典礼色を象徴しています。四旬節には、この掛け布は取り除かれ、祭壇はむき出しになります。

パイプオルガン

このオルガンは、1919年から、ヘンリー・ウィリス3世により、ロンドンで製作されました。

南オルガン会社により修理され、1972年に再び設置されました。これは、南半球では最も精巧な物の1つであり、荘厳、増音、合奏、独奏の4つの手動装置が付いています。全パイプ数は3500本です。

備品

聖歌隊席、主教座（カテドラ）、及び信徒席は全て、サウスランド地方産のブナ材で作られています。聖書台はカウリマツで作られ、回転式の上部は、カンタベリー十字架とコーンウォール田園十字架の彫刻がほどこされています。案内台、店、及び掲示板は全て、教区民のラルフ・トンプソンによりデザインされ、作られました。

ネヴィル礼拝堂

ネヴィル主教は、ダニーデン教区初代の主教です。祭壇の背後に彫刻された飾壁は、フリーメイソン会員により寄贈されました。この礼拝堂は、小規模な聖餐式や、個人的な祈祷や礼拝に使われています。

この美しい大聖堂の維持にかかる費用の為に、御寄付をよろしくお願い致します。